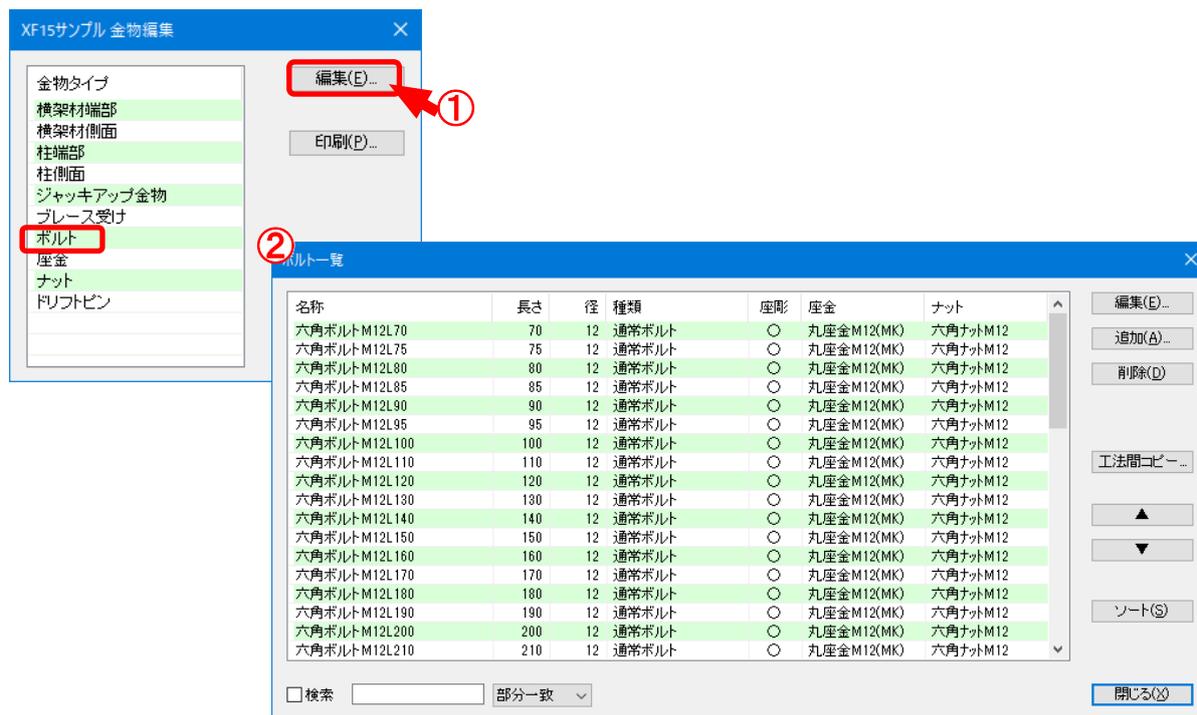


金物 マスター—ボルト



補助—マスター編集—金物 マスター—ボルトでは、使用するボルトの登録を行います。

- ① 「ボルト」を選択して、「編集」をクリックします。
- ② 「ボルト一覧」の画面が表示されます。

編集：登録されているボルトの変更を行います。

追加：新規でボルトを登録します。

削除：登録されているボルトを削除します。

工法間コピー：他の工法で登録されているボルトをコピーします。

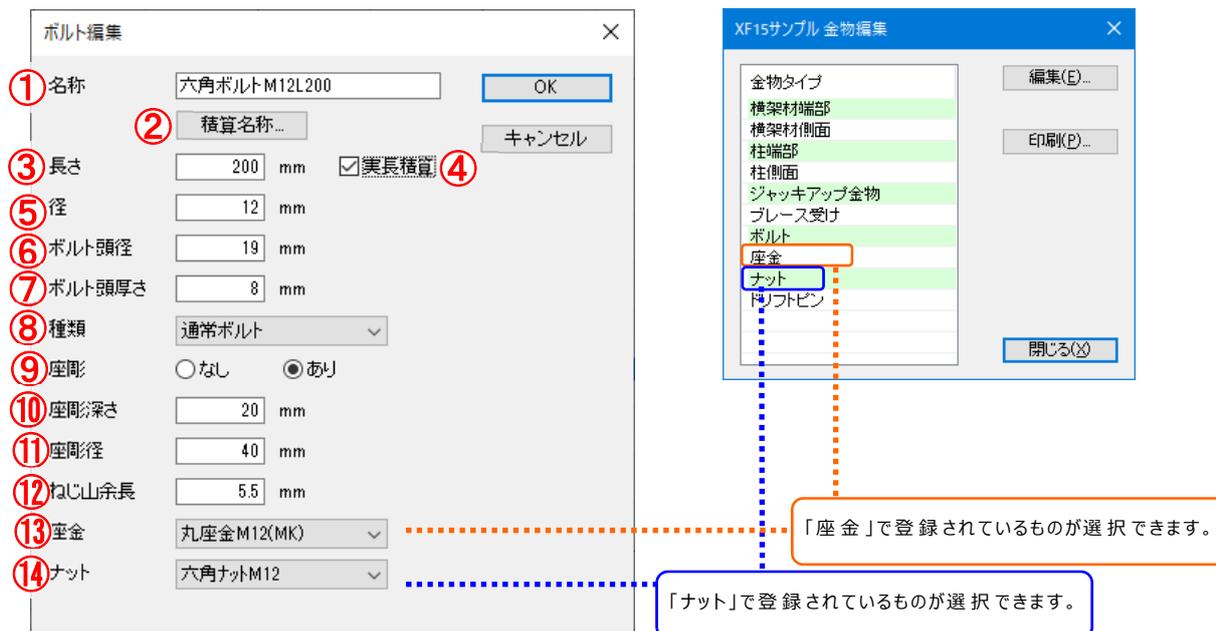
▲：表示位置を上に移動します。

▼：表示位置を下に移動します。

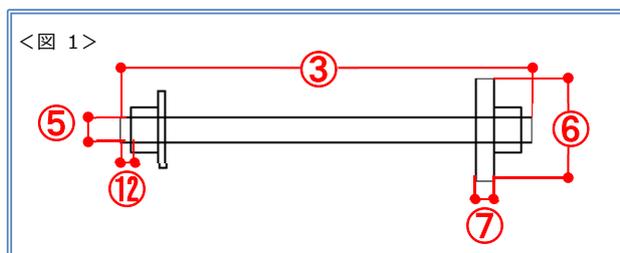
ソート：名称を昇順でソートします。

閉じる：ボルト一覧画面を終了します。

金物マスター—ボルト



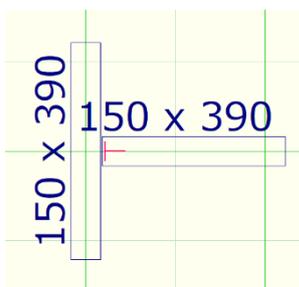
- ① 名称：ボルト名称を設定します。
- ② 積算名称：積算時の名称を設定します。設定されていない場合は、ボルト名称で積算します。
- ③ 長さ：図 1 を参照。
- ④ 実長積算：チェック ON の場合、積算時に実長が計算されます。
- ⑤ 径：ボルト径を設定します。
- ⑥ ボルト頭径：図 1 を参照。
- ⑦ ボルト頭厚：図 1 を参照。
- ⑧ 種類：ボルト種類を選択します。
- ⑨ 座彫：座彫有無を設定します。
- ⑩ 座彫深さ：座彫深さの設定をします。
- ⑪ 座彫径：座彫径の設定をします。
- ⑫ ねじ山余長：図 1 を参照。
- ⑬ 座金：使用する座金を選択します。
- ⑭ ナット：使用するナットを選択します。



金物マスター—ボルト（積算方法）

加工生成時にボルト長さを計算し、該当する長さのボルトを積算します。

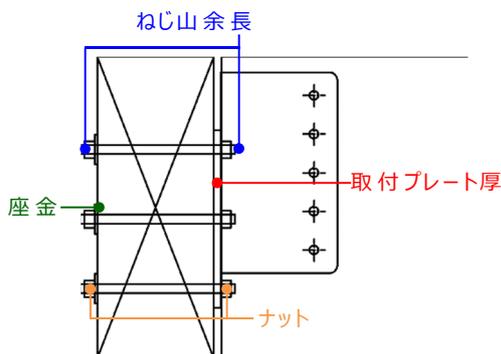
<例>



径：12、ボルトタイプ「通常ボルト」で登録されているボルトを積算します。

ボルト長さ補正が設定されている場合は、設定値が積算時に反映されます。

<片引き（座彫なし）>



実長積算 OFF（片ねじ）

品名	数量	単位	単価	金額
梁受B	1	個	0	0
DPM12L145	5	本	0	0
六角ボルトM12L190	6	本	0	0
丸座金M12(MK)	6	個	0	0
六角ナットM12	6	個	0	0

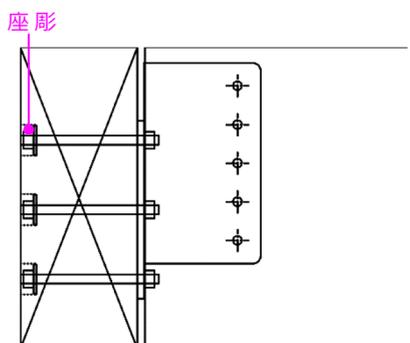
実長積算 ON（両ねじ）

品名	数量	単位	単価	金額
梁受B	1	個	0	0
DPM12L145	5	本	0	0
六角ボルトM12L200 199.2mm	6	本	0	0
丸座金M12(MK)	6	個	0	0
六角ナットM12	12	個	0	0

実長積算 OFF（片ねじ）：ボルト長さ＝相手材巾＋取付プレート厚＋座金厚＋ナット厚

実長積算 ON（両ねじ）：ボルト長さ＝相手材巾＋取付プレート厚＋座金厚＋ナット厚（×2）＋ねじ山余長（×2）

<片引き（座彫あり）>



実長積算 OFF（片ねじ）

品名	数量	単位	単価	金額
梁受B	1	個	0	0
DPM12L145	5	本	0	0
六角ボルトM12L170	6	本	0	0
丸座金M12(MK)	6	個	0	0
六角ナットM12	6	個	0	0

実長積算 ON（両ねじ）

品名	数量	単位	単価	金額
梁受B	1	個	0	0
DPM12L145	5	本	0	0
六角ボルトM12L180 179.2mm	6	本	0	0
丸座金M12(MK)	6	個	0	0
六角ナットM12	12	個	0	0

実長積算 OFF（片ねじ）：ボルト長さ＝相手材巾＋取付プレート厚＋座金厚＋ナット厚－座彫深さ

実長積算 ON（両ねじ）：ボルト長さ＝相手材巾＋取付プレート厚＋座金厚＋ナット厚（×2）＋ねじ山余長－座彫深さ